

日本獣医がん学会における学会発表時の利益相反(COI)開示に関する指針

1. 目的

本ガイドラインは、日本獣医がん学会(以下、本会)の学術集会(年次大会・シンポジウム・市民公開講座等を含む)における発表に際し、利益相反(COI)の適切な開示を促進し、研究の透明性と公正性を確保することを目的とする。

2. 適用範囲

本会学術集会で口演(シンポジウム、教育講演、一般口演、ランチョンセミナーなど全ての口頭発表)またはポスター発表を行う発表者(会員・非会員を問わない)。発表者自身、共同発表者(研究に該当する COI がある場合のみ)、研究責任者(通常は主任研究者あるいは論文の責任著者に相当)。

3. 開示対象期間

過去 3 年間に該当した金銭的利益および特別な便益を対象とする。

4. 開示すべき COI 項目(該当がある場合のみ企業名等を記載)

以下のいずれかに該当する場合、発表スライドやポスターにて開示ください。

いずれの該当ない場合もその旨、開示ください。

- 企業等の役員・顧問職(アドバイザー、コンサルタント等を含む)
- 株式保有・新株予約権等による利益の受領
- 特許権の使用料・譲渡益の受領
- 講演料、座長謝金、日当などの受領
- 原稿料(パンフレット等の執筆)
- 受託研究費・共同研究費・治験費などの契約研究資金の受領
- 奨学(奨励)寄附金・民間助成金の受領
- 企業が提供する寄附講座等への所属、企業からの研究員受け入れ
- 企業等からの専門的助言・証言などに対する報酬の受領
- 研究に直接関係のない便益(贈答品・旅行等)の受領
- 企業等からの試薬・機器・データ解析等の無償提供や有利な条件での提供

5. 開示方法

- 口頭発表の場合:スライド 2 枚目(タイトルスライドの次)に、筆頭発表者および、必要に応じて、共同発表者や研究責任者の COI 情報を明記。
- ポスター発表の場合:ポスター下部に同様の内容を明記。
- 該当なしの場合:「筆頭発表者および研究責任者に開示すべき COI はありません」と明記。
- 企業所属の方:スライド 1 枚目に企業名を明記すれば、追加開示は不要。ただし、別企業との COI がある場合はスライド 2 枚目に記載ください。

6. 開示スライド例(テンプレートあり)

開示例スライドを参考

7. 実施時期

本ガイドラインは第 33 回日本獣医がん学会(2026 年 1 月開催)より適用する。